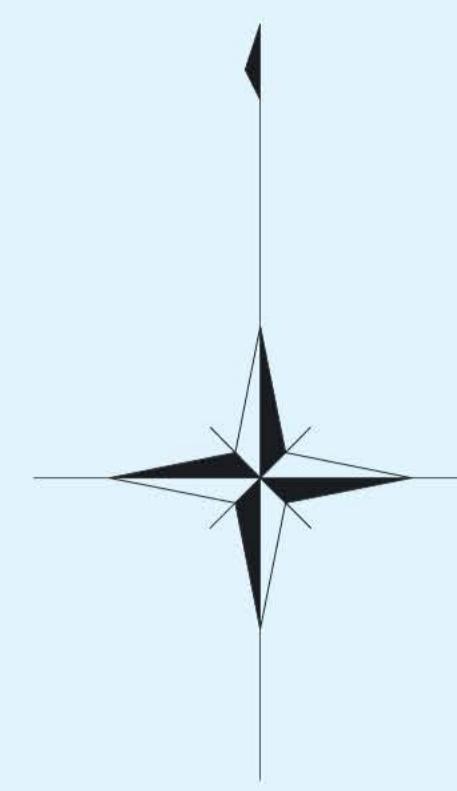


下関市 摆れやすさマップ（下関市全域）
想定地震：全国どこでも起こりうる直下地震



地震防災マップとは？

揆れやすさマップとは、下関市域に大きな影響を及ぼすと考えられる地震が発生したときに、“自分が住んでいる地域がどの程度揆れるのか”を「震度」として表現した地図です。今回、想定した地震は以下の3種類です。

- ・菊川断層地震
- ・東南海・南海地震
- ・全国どこでも起こりうる直下地震

震度階級	震度7	震度6強	震度6弱	震度5強	震度5弱	震度4	震度3
人間	揆れほんうさ 自分の部屋で行動できない。	立っていることができず、はねないと 倒になる。	立っていることが 困難になる。	非常に恐怖を感じ ることがある。	多くの人が島の安全を守ろうとする。	かなりの恐怖感がある。	島内にいる人のほとんどが避れを感じる。
屋内の状況	ほとんどの家具が 大きく動く。飛び出る。 壁や床も破損するものもある。	固定していない重い家具の多くが 倒れて、床や壁も破損する。	テレビが台から落とされたり、重い重い物物が 多く倒れ、家具が移動・倒れる。	つり下げ物は大きめに 揆れ、床の高いところが倒れる。	電線が大きく揆れ、電線が少し壊れる。 窓ガラスが割れて、窓ガラスが割れる。	窓ガラスが割れて、窓ガラスが割れる。	窓ガラスが割れて、窓ガラスが割れる。
屋外の状況	構造されている ブロック塀も破損するものもある。	多くの建物で、壁タ イルや窓ガラスが 破損、落する。	かなりの建物で、壁タ イルや窓ガラスが 破損、落する。	構造されていない ブロック塀の多くが 倒れる。	電線が大きく揆れ、電線が少し壊れる。 窓ガラスが割れて、窓ガラスが割れる。	窓ガラスが割れて、窓ガラスが割れる。	窓ガラスが割れて、窓ガラスが割れる。